

第 48 回奈良県立図書情報館戦争体験文庫資料展示

# 民博所蔵「戦時債券」の世界



期間：平成 30 年 1 月 5 日(金)～3 月 29 日(木)



## 解題

日露戦争で日本はアメリカやイギリスなどの外資に頼って戦争を行いました。こうした諸国を敵にまわすことになった日中・太平洋戦争では、国内に戦費を求めざるを得ませんでした。しかし、莫大な戦費を賄うための政府支出が国内にあふれると、インフレを招く恐れがあります。それを防ぐため、消費の抑制を目的として、貯蓄の推奨や愛国心を喚起する様々な「戦時債券」が発行されました。郵便貯蓄や戦時債券の売上金は、大蔵省の預金部に預けられ、国債を買い支える大きな柱となっていました。

まず1頁に示したのが、戦時期に発行された狭義の国債です。発行者は大蔵大臣で、昭和18年(1943)に35円で発売されたこの国債は、10年後の昭和28年に50円で償還されることがうたわわていたいわゆる「10年もの」です。債券には明示されていませんが利率は三分半、つまり年利3.5%に相当します。裏面はいたってシンプルに額面金額が記されているだけです。表には0368734と番号がありますが、これは所有者が債券を紛失したりした際に必要な管理上のものにすぎません。

こうした国債とは別に発行されたのが、「貯蓄債券」「報国債券」といった戦時債券類です。類似の債券そのものは、勸業債券や関東大震災からの復興資金確保を目的に発行されたもの等、それ以前から発行されており、転売市場が形成されるなど、投資家や大小さまざまな利殖を考える層には一般的なものとなっていました。しかし、戦時期は賞与が貨幣ではなく戦時債券で支払われることが奨励される等半ば強制に近い形で購入が推奨され、より広く普及しました。

まず登場したのが、「貯蓄債券」です。日中戦争が勃発した昭和12年(1937)臨時資金調整法が公布、施行されます(同年法律86号)。

「支那事変ニ関連シ物資及資金ノ使用ヲ調整スルコトヲ目的」とした同法は、第14条で「政府ハ日本勸業銀行ヲシテ・・・貯蓄債券ヲ発行セシムルコトヲ得」ることをうたっています。貯蓄債券は、総額2億円を限度とし償還期間は35年以内、毎年2回以上の抽選によって償還し続けることとなっており、限度額は戦争が続くにつれどんどん引き上げられていきます。また、発行させるのは政府ですが、直接には日本勸業銀行が発行に当たっているため、債券にも大蔵大臣の名は見えません。

2頁の「第拾壱回支那事変貯蓄債券」に見る場合、額面15円の債券が、「割引価格金十円」つまり10円で販売されていることを示しています。国債と同様この差額分が利子に相当します。しかし、裏面を見ると、償還の時期は抽選で決めるとして、最短で3ヶ月後の昭和14年10月、最長で10年後の昭和30年になるとしています。販売価格と償還価格はあらかじめ決まっているので、早期に当選＝償還となった場合に利率が高くなることを意味します。つまり買ってから3ヶ月後に当選すれば、実に割合歩合二百分、つまり年利200%に相当するが、抽選に外れ続け、最後の償還となれば年利2.1%にしかならないというのが、裏面左の表の意味です。但し1回

の償還は9万円以上なので、仮に10万円ずつ15年間に30回以上抽選、償還を重ねても、売り出し総額3000万円の1割に過ぎず、大部分の償還は昭和30年に行われることになります。

利子の他に、購入者の楽しみとして「割増金」がありました。割増金とは定期償還の都度に行われる富籤(とみくじ)抽選によるもので、一等が当たれば10円で買った債券が、裏面右表のように1000円(債券額と合わせて1,015円)になる可能性もありました。そのため、普通の国債では管理上のものでしかなかった表面の番号が大きな意味を持てきます。この番号によって、償還時期や割増金の「あたり」が決まるからです。あたり番号は新聞で発表されるなど、こうした点においても現在の宝くじの源流とも言える性格を持っていました。もちろん、高額な割増金はそうそう当たるものではなく、「当たらぬからと弾丸除けのおまじなひにされてゐる位」(西木正修「貯蓄虎の巻どんな方法が一番か」19『読売新聞』昭和13.6.25)という揶揄も見えます。3頁のように貯蓄債券は太平洋戦争開始後も発売され続け、戦車や軍艦、戦闘機をあしらったデザインも採用されています。

昭和15年(1940)、臨時資金調整法の改正によって、新しく4頁のような「報国債券」が売り出されることになります。償還期間は10年以内で途中の償還はなく無利子でした。ただし、年に一回以上は貯蓄債券と同様、抽選によって割増金を付することとなっており、据え置かれる元金とは別に割増金は抽選の都度支払われることになっていました。つまり、利殖という要素があった貯蓄債券とは異なり、買う側の利点としては割増金に当たることが唯一のもので、より一層「とみくじ」色の強い金融商品でした。報国債券の補助版、少額版として、「まめさいけん」とも通称される「特別報国債券」も売り出されました(5頁上)。これは、抽選が一回のみで、抽選後は貯蓄債券や報国債券に引き換えることが想定されています。昭和15年の法律改正では、貯蓄債券や報国債券は郵便局等で無料保管ができるようになり、5頁下のように、証券保管証、証券保管請求書のついたタイプのものが出回るようになります。また、従軍者への功労金ともいうべき行賞賜金を現金ではなく国債で支払うことも一般的となり、6頁の様な国債も発行されました。これは、その性質上、他人への譲渡が禁じられ、定期的に利子が支払われるタイプのものです。

今回展示ケース内及び本図録で紹介した国債、戦時債券類はすべて、県立民俗博物館に乾圭子氏から寄贈されたものですが、以前にも紹介したように戦争体験文庫の収蔵品にもこうした債券類が多くみられます。これは、終戦後、強権的な貯蓄等推奨というタガが外れたことによって、大きなインフレが起こりほぼ無価値になってしまったことによるものです。

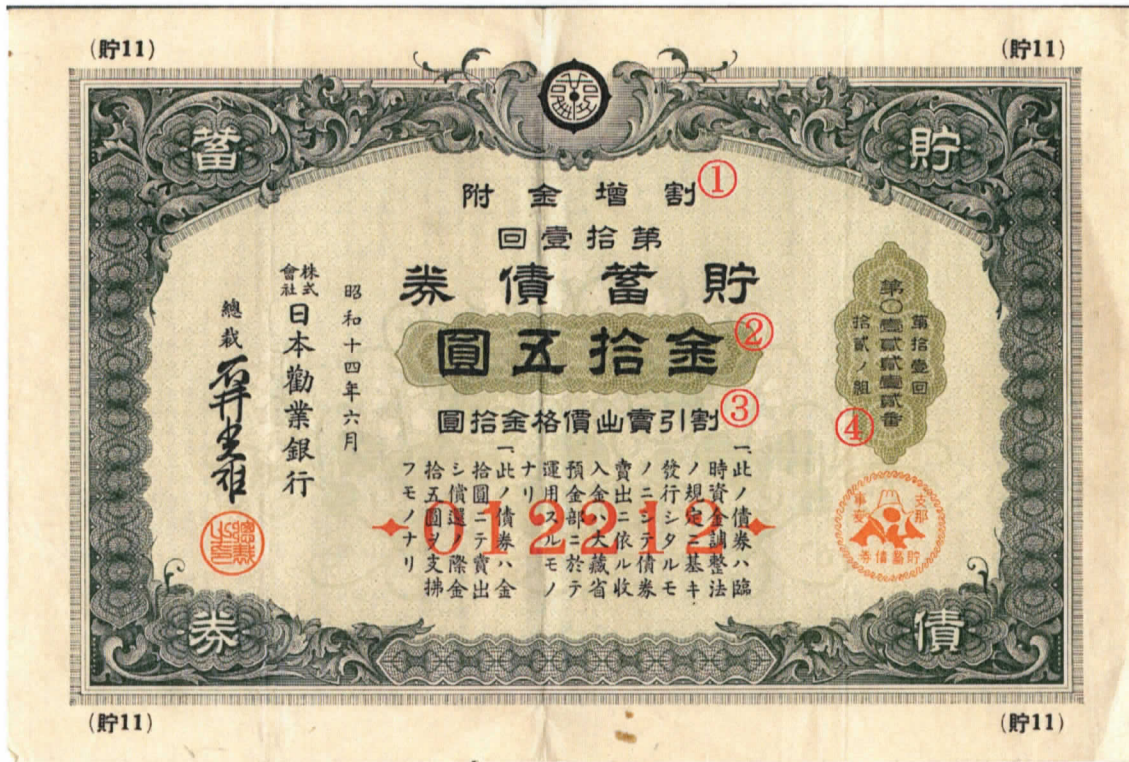
主な参考文献：『日本勸業銀行史：特殊銀行時代』1953 『昭和財政史12 大蔵省預金部・政府出資』東洋経済新報社1962





9930308





⑤

右列増金添附ノ方法ハ第一回抽籤ニ於テハ第一番目乃至第三番目ニ當  
籤シタル番號ノ債金(三十組ニテ九拾通)ニ一割増金ヲ、第四番目  
乃至第七番目(三十組ニテ壹百貳拾通)ニ二割増金ヲ、第八番目乃  
至第六十七番目(三十組ニテ壹千八百通)ニ三割増金ヲ添付スルモ  
トス

第二回以後モ此ノ例ニ準ス

⑥

債還期月 利率 債還期月 利率 債還期月 利率 債還期月 利率 債還期月 利率

|            |      |             |      |             |      |             |      |
|------------|------|-------------|------|-------------|------|-------------|------|
| 1 昭和十一年一月  | 二・〇〇 | 11 昭和十一年十一月 | 二・二五 | 21 昭和十二年十一月 | 二・五〇 | 31 昭和十三年十一月 | 二・七五 |
| 2 昭和十一年二月  | 二・〇〇 | 12 昭和十一年十二月 | 二・二五 | 22 昭和十二年十二月 | 二・五〇 | 32 昭和十三年十二月 | 二・七五 |
| 3 昭和十一年三月  | 二・〇〇 | 13 昭和十二年一月  | 二・二五 | 23 昭和十三年一月  | 二・五〇 | 33 昭和十三年一月  | 二・七五 |
| 4 昭和十一年四月  | 二・〇〇 | 14 昭和十二年二月  | 二・二五 | 24 昭和十三年二月  | 二・五〇 | 34 昭和十三年二月  | 二・七五 |
| 5 昭和十一年五月  | 二・〇〇 | 15 昭和十二年三月  | 二・二五 | 25 昭和十三年三月  | 二・五〇 | 35 昭和十三年三月  | 二・七五 |
| 6 昭和十一年六月  | 二・〇〇 | 16 昭和十二年四月  | 二・二五 | 26 昭和十三年四月  | 二・五〇 | 36 昭和十三年四月  | 二・七五 |
| 7 昭和十一年七月  | 二・〇〇 | 17 昭和十二年五月  | 二・二五 | 27 昭和十三年五月  | 二・五〇 | 37 昭和十三年五月  | 二・七五 |
| 8 昭和十一年八月  | 二・〇〇 | 18 昭和十二年六月  | 二・二五 | 28 昭和十三年六月  | 二・五〇 | 38 昭和十三年六月  | 二・七五 |
| 9 昭和十一年九月  | 二・〇〇 | 19 昭和十二年七月  | 二・二五 | 29 昭和十三年七月  | 二・五〇 | 39 昭和十三年七月  | 二・七五 |
| 10 昭和十一年十月 | 二・〇〇 | 20 昭和十二年八月  | 二・二五 | 30 昭和十三年八月  | 二・五〇 | 40 昭和十三年八月  | 二・七五 |

⑦

此ノ債金ハ臨時資金調整法ノ規定ニ基キ發行シ表面總額四千五百萬圓  
(割引賣出價格ノ總額壹千萬圓)ヲ三十組ニ分チ賣出シタルモノナリ  
此ノ債金ハ昭和十四年九月三十日迄抽籤キ同年同月第一回ノ債還抽籤  
ヲ執行シ以後毎年二回(三月、九月)抽籤ニ依リ毎回三十組分ニテ九  
萬圓(債金六十通)以上ヲ定期ニ償還シ昭和三十年十月一日迄額全部  
ヲ償還スルモノトス

償還抽籤ハ債金一組分ノ籤數ニ依リ執行シ其ノ當籤シタル番號ヲ各組  
ニ適用スルモノトス

此ノ債金ハ定期償還ノ部度常債債金ニ對シ左ノ割増金(三十組分)  
ヲ添付スルモノトス

等 級 一 萬 圓 金 額 第一 第二 第三 第四 第五 第六 第七 第八 第九 第十

一 等 金 一 萬 圓 九 千 九 百 圓 八 千 九 百 圓 七 千 九 百 圓 六 千 九 百 圓 五 千 九 百 圓 四 千 九 百 圓 三 千 九 百 圓 二 千 九 百 圓 一 千 九 百 圓

二 等 金 一 萬 圓 九 千 九 百 圓 八 千 九 百 圓 七 千 九 百 圓 六 千 九 百 圓 五 千 九 百 圓 四 千 九 百 圓 三 千 九 百 圓 二 千 九 百 圓 一 千 九 百 圓

三 等 金 一 萬 圓 九 千 九 百 圓 八 千 九 百 圓 七 千 九 百 圓 六 千 九 百 圓 五 千 九 百 圓 四 千 九 百 圓 三 千 九 百 圓 二 千 九 百 圓 一 千 九 百 圓

計 一 萬 圓 九 千 九 百 圓 八 千 九 百 圓 七 千 九 百 圓 六 千 九 百 圓 五 千 九 百 圓 四 千 九 百 圓 三 千 九 百 圓 二 千 九 百 圓 一 千 九 百 圓

- ① (くじに当たれば)額面以上の割増金がつくことを示す
- ② 額面価格。償還(払い戻される)金額のこと
- ③ 販売価格
- ④ くじの番号。表記は違うが、左に算用数字であるものも同じ
- ⑤ 割増金がつく本数と金額
- ⑥ くじで決まる償還時期ごとの利率



戰貯1

戰貯1

債券

貯蓄

附金増割  
時戰  
券債蓄貯

回壹第

50ノ組

022045

錢拾五圓七金

圓五金格價出賣引割

株式  
會社  
日本勸業銀行

昭和十七年二月



此ノ債券ハ臨時  
資金調整法ノ規  
定ニ基キ發行シ  
タルモノニシテ  
債券賣出ニ依ル  
收入金ハ大藏省  
預金部ニ於テ運  
用スルモノナリ  
此ノ債券ハ金五  
圓ニテ賣出シ價  
還ノ際金七圓五  
拾錢ヲ支拂フモ  
ノナリ



戰貯1

戰貯1

戰貯7

戰貯7

債券

貯蓄

附金増割  
券債蓄貯時戰

回七第

088067

60ノ組

錢拾五圓七金

圓五金格價出賣引割

株式  
會社  
日本勸業銀行

昭和十八年二月



此ノ債券ハ臨時  
資金調整法ノ規  
定ニ基キ發行シ  
タルモノニシテ  
債券賣出ニ依ル  
收入金ハ大藏省  
預金部ニ於テ運  
用スルモノナリ  
此ノ債券ハ金五  
圓ニテ賣出シ價  
還ノ際金七圓五  
拾錢ヲ支拂フモ  
ノナリ



戰貯7

戰貯7







特 8

附 金 増 割  
券 債 國 報 特  
回 八 第  
1 7 / 組

018934

圓 壹 金

昭和十七年十月

本券、抽籤、翌月昭和十八年三月、以降金壹圓半割合ヲ以テ何時ニテモ賣出中ノ五圓以上ノ報國債券又時當債券ニ引換可申儀

株式 日本勸業銀行

特 8

特 8

附 金 増 割  
券 債 國 報 特  
回 八 第  
1 7 / 組

018934

圓 壹 金

昭和十七年十月

本券、抽籤、翌月昭和十八年三月、以降金壹圓半割合ヲ以テ何時ニテモ賣出中ノ五圓以上ノ報國債券又時當債券ニ引換可申儀

株式 日本勸業銀行

特 8

戰貯10

附 金 増 割  
券 債 蓄 貯 戰  
回 拾 第

79 / 組 009023

錢 拾 五 圓 七 金

昭和十八年八月

株式 日本勸業銀行

戰貯10

證券保管請求書

戰時貯蓄債券 第10回

79 / 組 009023

券面金額 7圓50錢

貯金通帳  
記簿番號  
交付日附印

預々人民名

戰貯10

證券保管證明書

戰時貯蓄債券 第10回

79 / 組 009023

券面金額 7圓50錢

貯金通帳  
記簿番號  
保管日附印

預々人民名

戰貯10





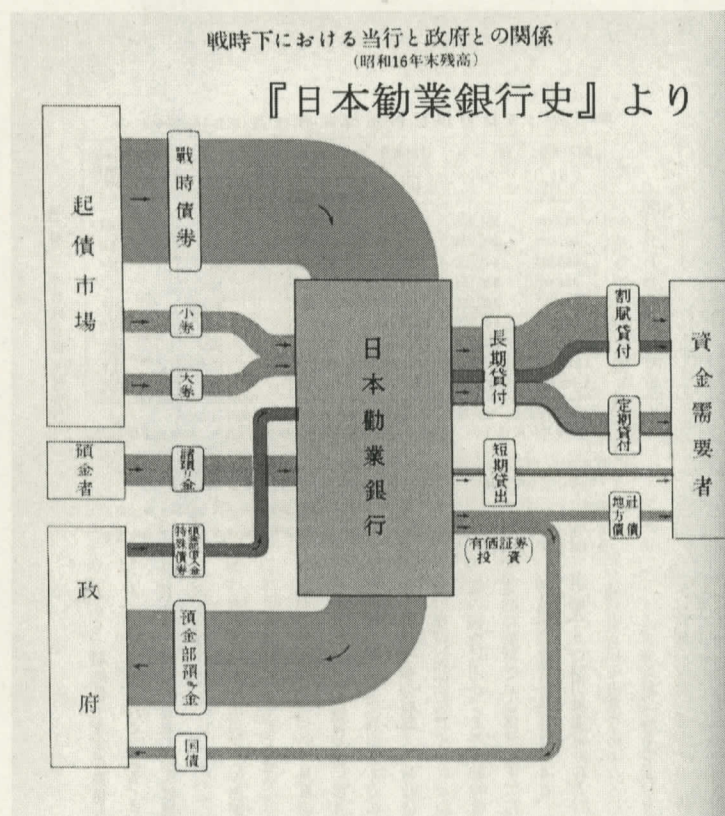


本館所蔵『写真週報』裏表紙より債券類広告(書架にレプリカを配架)

| 巻号   | 発行日         | コピー                        | 出稿                     | 画                                  |
|------|-------------|----------------------------|------------------------|------------------------------------|
| 88号  | 1939年10月25日 | 支那事変国債郵便局売出                | 大蔵省                    | 松葉づえをつきヤタガラスを指さす傷病兵                |
| 92号  | 1939年11月22日 | 支那事変貯蓄債権                   | 大蔵省・日本勧業銀行             | 泥濘と車輪                              |
| 103号 | 1940年2月14日  | 支那事変国債 前線の将兵に弾丸を！糧食を！防寒具を！ | 大蔵省                    | 鍬の柄にかけらた陸軍戦闘帽                      |
| 105号 | 1940年2月28日  | 奉祝紀元二千六百年 支那貯蓄債権           | 大蔵省・日本勧業銀行             | 雲上に奉祝旗、戦闘機と太陽                      |
| 145号 | 1940年10月30日 | 支那事変貯蓄債権 報国債券              | 大蔵省・日本勧業銀行             | 乗馬した兵士                             |
| 146号 | 1940年12月4日  | 支那事変国債郵便局売出                | 大蔵省・通信省                | 黒板「町会掲示板」に「ムダツカイセズコクサイヲカヒマセ…」と書く男児 |
| 206号 | 1942年2月4日   | 第一回戦時貯蓄債権 報国債券 大東亜戦争感謝貯蓄   | 大蔵省・通信省                |                                    |
| 207号 | 1942年2月11日  | 勝ち抜くために国債を買はう！ 大東亜戦争国債     | 大蔵省・通信省・日本銀行           |                                    |
| 208号 | 1942年2月18日  | 戦果にこたへよ 感謝貯蓄               | 大蔵省・道府県・全国金融機関協会？      | 日本を中心とした地球に爆弾と戦闘機をあしらう             |
| 209号 | 1942年2月25日  | 輝く戦果 感謝の貯蓄                 | 東海銀行                   | 戦車                                 |
| 210号 | 1942年3月4日   | 第一回戦時貯蓄債権 報国債券             | 大蔵省・日本勧業銀行             | 鉄帽をかぶった兵士顔                         |
| 213号 | 1942年3月25日  | 第二回戦時貯蓄債権 報国債券             | 大蔵省・通信省・日本銀行<br>日本勧業銀行 | インドから臺北部までを範囲としたアジア地図              |
| 214号 | 1942年4月1日   | 大東亜戦争感謝貯蓄 第二回戦時貯蓄債権 報国債券   | 大蔵省・通信省・日本銀行<br>日本勧業銀行 | 地球に東南アジア地方をあしらう                    |
| 215号 | 1942年4月8日   | 勝利だ 戦費だ 国債だ 大東亜戦争国債        | 大蔵省・通信省・日本銀行<br>日本勧業銀行 | 戦艦                                 |
| 216号 | 1942年4月15日  | 感謝貯蓄は投資報国で 公債 社債           | 小池証券株式会社               | フィリピン、インドネシア諸島に立つ日章旗               |
| 217号 | 1942年4月22日  | 第五回 特別報国債券 一枚一円(他)         | 大蔵省・通信省・日本銀行<br>日本勧業銀行 |                                    |
| 219号 | 1942年5月6日   | 大東亜戦争完遂 簡易保険一億新加入運動        | 通信省・大蔵省                | 落下傘                                |
| 221号 | 1942年5月20日  | 第三回戦時貯蓄債権 報国債券 大東亜戦争感謝貯蓄   | 大蔵省・通信省・日本銀行<br>日本勧業銀行 |                                    |
| 229号 | 1942年7月15日  | 一円報国 一枚一円 第六回特別報国債券        | 大蔵省・通信省・日本銀行<br>日本勧業銀行 |                                    |
| 235号 | 1942年8月26日  | 示せ貯蓄の底力を！ 大東亜戦争国債          | 大蔵省・通信省・日本銀行<br>日本勧業銀行 |                                    |
| 240号 | 1942年9月30日  | だんがんきって 一枚二円               |                        | 背嚢を背負い行軍する兵士陰影                     |
| 242号 | 1942年10月14日 | 示せ貯蓄の底力！ 大東亜戦争国債           | 大蔵省・通信省・日本銀行<br>日本勧業銀行 |                                    |
| 243号 | 1942年10月21日 | 貯蓄で勝抜けこの一戦 郵便年金            |                        | 銃を手に駆ける兵士                          |
| 244号 | 1942年10月28日 | 示せ貯蓄の底力！ 大東亜戦争国債           | 大蔵省・通信省・日本銀行<br>日本勧業銀行 |                                    |
| 250号 | 1942年12月9日  | 大東亜戦争国債 あの感激を国債へ債券へ        | 大蔵省                    |                                    |
| 254号 | 1943年1月13日  | 特別報国債券 年末年始の記念に            | 大蔵省・通信省・日本銀行<br>日本勧業銀行 |                                    |
| 260号 | 1943年2月24日  | 国債・債券の力で築け大東亜              | 大蔵省                    |                                    |
| 261号 | 1943年3月3日   | 第十回特別報国債券(まめさいけん)          | 大蔵省・通信省・日本銀行<br>日本勧業銀行 | 戦艦                                 |
| 273号 | 1943年5月26日  | 決戦貯蓄 270億                  | 東海銀行                   | 「270億」に抑え込まれたイギリス猿とアメリカ？           |
| 275号 | 1943年6月9日   | 国債★債券でさあもう一機もう一艦           | 大蔵省                    | 戦闘機と戦艦                             |
| 277号 | 1943年6月23日  | 戦時下国民と努めは戦場を護って貯蓄に励む       | 大阪貯蓄銀行                 |                                    |
| 278号 | 1943年6月30日  | 弾丸切手                       |                        | 大砲を扱う兵士たち                          |
| 280号 | 1943年7月14日  | 必勝の信念を270億貯蓄に示そう 郵便年金      |                        | 戦艦上部                               |
| 283号 | 1943年8月4日   | だんぐわんきって                   |                        | 日の丸を掲げ弾丸で空を飛ぶ男児                    |



|      |             |                                                                                                  |        |                     |
|------|-------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------|--------|---------------------|
| 284号 | 1943年8月11日  | 勝つためにまだある無駄を国債へ！<br>債券へ 国債の購入は国債貯金を利用しませう                                                        | 大蔵省    |                     |
| 291号 | 1943年9月29日  | ますますよく当る弾丸切手 八枚に一枚の当籤率になりました                                                                     |        | 偽装した鉄帽をかぶり銃を構える兵士   |
| 292号 | 1943年10月6日  | 靖国の御霊にこたへよ国債・債券で国債購入に代る国債貯金                                                                      | 大蔵省    | 鳥居と門                |
| 297号 | 1943年11月10日 | 敵撃つ戦力を増強し三千六百円の年金が貰へる 郵便年金                                                                       |        |                     |
| 298号 | 1943年11月17日 | 一億戦闘配備に 貯蓄配備も抜かりなく                                                                               | 大阪貯蓄銀行 | 工場など銃後の国民八態         |
| 299号 | 1943年11月24日 | 必勝貯蓄！コドモの保険！ ポクラは練成一家庭は貯蓄                                                                        | 富国徴兵   |                     |
| 300号 | 1943年12月8日  | よくあたる弾丸切手                                                                                        |        | 「あたりそうなのをくれ」と窓口に男児  |
| 301号 | 1943年12月15日 | 忘るな戦費！ 緊めよ生活！                                                                                    | 大蔵省    |                     |
| 306号 | 1944年1月26日  | ウレシイナボクラノチョコキング[兵器絵]ニナル                                                                          | 三和信託   | 日本領土を示したアジア地図と子供顔写真 |
| 307号 | 1944年2月2日   | 決戦は空だ！ 一機でも多く前線へ弾丸切手<br>一機でも多く前線へ！ 一枚でも多く国債・債券を買って飛行機を造れ債権大東亜戦争国債 戦時貯蓄・報国債券 国債の購入に代る国債貯金を利用致しませう |        | パイロット               |
| 308号 | 1944年2月16日  |                                                                                                  | 大蔵省    | 連なる戦闘機と整備兵          |
| 312号 | 1944年3月8日   | 一冊で能率あげる勝つ貯金                                                                                     | 通信院保険局 | 手のひらに笑顔と通帳をあしらう     |
| 313号 | 1944年3月15日  | ムダハチョコキンチョコキン                                                                                    | 十五銀行   | 人形劇、鉄と「銃をとる心で」の掲示   |



2018年1月  
奈良県立図書情報館編・発行